

平成 21 年 2 月 26 日

宇都宮市長 佐藤 栄一 様

宇都宮市配偶者暴力対策基本計画策定懇談会

会長 山口 哲子

「宇都宮市配偶者からの暴力対策基本計画」に係る意見書の提出について

当懇談会は、暴力のない地域づくりを目指し、平成 20 年 8 月から 4 回にわたり会議を開催し、配偶者からの暴力は重大な人権侵害であるという認識のもと、暴力の根絶から DV 被害者の自立支援に至るまで、総合的な取組に関して議論を重ねてまいりました。

議論を重ねる中で、新しい計画の策定にあたっては、DV の予防から被害者の自立支援に至るまで、総合的かつ一体的に施策事業を展開し、特に被害者の早期自立に向けた支援策については、最も重要な施策事業として実施すべきであるとの意見をまとめたところです。

宇都宮市におかれましては、この意見書の趣旨を計画に十分に反映していただくとともに、DV 対策を総合的に推進するにあたっては、県婦人相談所や警察署などの公的機関はもとより、医師会や弁護士会、民間シェルターなどの民間団体と協力・連携しながら、効果的に推進することを期待し、本意見書を提出いたします。